

令和元年度第2回市民公募委員サロンについて

1 開催趣旨

市民公募委員がその意義などを学ぶとともに、様々な附属機関等の市民公募委員が交流し、意見交換を行うことにより、会議において積極的に発言する機会が増え、知識や経験が十分に活かされるとともに、市政への参加意欲が一層高まることを目的として開催する。

併せて、市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を把握することも目的とする。

2 日 時

令和2年1月～2月 平日の夜又は土・日曜日の午後

3 会 場

職員会館かもがわ（参加者数が多い場合は市役所近辺の会議室等）

4 対象者

全局区の附属機関等の公募委員の方

※ 附属機関等（市民公募委員がいない附属機関等を含む。）を運営する事務局職員にも参加を呼び掛ける。

5 参加費

無料

6 内 容

(1) 第1部（市民公募委員の役割についての理解を深めてもらう）

パネルディスカッション形式もしくはゲストによる講演形式で行う。

テーマ	パネリスト（ゲスト講師）例
公募委員の役割って何？	<ul style="list-style-type: none"> 市民公募委員（現役の方、経験された方） 附属機関等の座長 附属機関等を所管する事務局職員

(2) 第2部（グループ交流）

市民公募委員が附属機関に参画して感じることや経験で得たことなどについて、グループワークで自由に意見交換を行って、市民公募委員の交流を深め、公募委員同士のつながりを醸成する。

1つのグループは5名程度。

フォーラム委員は各グループでのファシリテーター役を担う。

7 募集・申込

(1) 募集方法

各局区等の附属機関等を運営する所管課に対して、市民公募委員サロンの開催案内通知を依頼して事務局で参加者を集約する。

(2) 申込方法

ファックス、電子メール、専用フォーム、郵送または電話により、事務局あてに申し込んでもらう。

託児希望者については、開催日時1週間前までに事務局あてに申し込んでもらう。

8 主 催

京都市市民参加推進フォーラム，京都市

【参考 今年度第1回目の内容】

日 時：令和元年9月9日（月） 18時45分～21時

参加者：28名（うちフォーラム委員9名，事務局職員4名）

場 所：職員会館かもがわ 大会議室

<タイムテーブル>

18：45 開会，趣旨説明

19：15 ゲストトーク「市民公募委員って，どんな活動をしているの？」

① どうしてたくさん審議会を傍聴しているんですか？

② 他の審議会はどんな雰囲気ですか？

③ 市民公募委員は本当に必要なんですか？

④ 市民公募委員がより手応えを感じるために今すぐできることは？

19：35 参加者の皆さんから出た「話し合ってみたいテーマ」について意見交換

① やりがい

② 事務局・公募委員，それぞれに求めることは何？

③ もっと中核に入るにはどうすればいいか

④ 市民公募委員の選任方法の見直しについて

⑤ 公募委員に何ができる？公募委員はどうできる？

⑥ 限られた機会で役割を果たすには？

20：55 全体共有

21：00 閉会